

2026年2月12日

取引先各位

JAPAN SECURITY SYSTEM
Safety and trust keep to the future

株式会社ジャパン・セキュリティシステム

株式会社ジャパン・セキュリティシステム ～新工場『SAFE CITY LAB』竣工のお知らせ～

創業の地「福岡」に初の自社工場『SAFE CITY LAB』を建設



▲『SAFE CITY LAB』外観

株式会社ジャパン・セキュリティシステム(本社:東京都港区、代表取締役社長:西山智史 以下「当社」)は初の自社国内工場(福岡県大野城市、名称:『SAFE CITY LAB』)を建設し 2026 年 1 月 16 日に竣工いたしました。

■『SAFE CITY LAB』の目的と役割

当社は、2010 年より防犯カメラの国内製造を開始し、数多くの Made In Japan 製品をリリースしてまいりました。

当社の Made In Japan 製品は、広く国内に普及致しましたが、昨今における社会環境の変化や AI 技術の発展など、あらゆる用途に対応できるもの作り環境の整備と物流時間の短縮が必要となっていました。

その為、安心品質の向上を継続しながらも、多様化する顧客ニーズに対応していくために自社工場の建設に踏み切りました。

加えて、当社グループ創業の地である福岡に工場を建設する事で雇用を創出し、地域経済の発展にも寄与することを目指します。

■『SAFE CITY LAB』の運用ビジョン

工場内には、製造フロアとは別に修理フロア、品質管理フロアを配置し、製品に関する全ての部門を一か所に集約することで、スピーディな製品情報の共有と改善、改良ができるようになっております。

- ・ 工場・ショールーム活用体験型ツアーなども企画

工場内に展示ショールームも設置しており、販売代理店様に向けた展示会や研修会を行う事で製品ができるまでの過程と新製品等を直に見て頂くことができます。

また、地域イベントなどの開催も企画しており、地域の防犯意識向上と安心な街づくりに貢献出来るような取り組みを実施していきます。

- ・ 安定稼働・働き手の安心感の醸成

『SAFE CITY LAB』の稼働開始による防犯カメラの安定供給の強化は、当社がメインビジョンで掲げる「AI カメラの民主化」へ向けた重要な取り組みの一つ。

当社グループは、今後も、安心と安全をすべての人へ届ける未来を実現するため、効率的な製造・修理プロセスの導入や、品質管理に関わる働き手を支える職場環境づくりを積極的に進めてまいります。

■竣工式典の模様



▲竣工式テープカット

- 施主挨拶 株式会社ジャパン・セキュリティシステム 志賀靖也 専務取締役
創業の地であります福岡に工場を建設する事で、少しでも地元に恩返しと貢献をしていきたいと考えております。この 20 年間蓄積してきた「防犯カメラモノづくり哲学」を大切にし、より良い製品を生み出してまいります。この工場で製造した防犯カメラが全国で活躍し、一人でも多くの人の悩みを解決できる事を願っております。

■『SAFE CITY LAB』の概要

・所在地:福岡県大野城市仲畑一丁目 38-16

・構造:鉄骨作り(2 階建て)

・敷地面積:770. 56m²

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社ジャパン・セキュリティシステム

〒105-5111 東京都港区浜松町 2-4-1 世界貿易センタービルディング南館 11 階

E-mail:info@js-sys.com

記事の内容は発表当時のものです。

最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。